

## 式辞

令和7年度の修了式となりました。皆さんのこの1年を振り返り、どう感じているでしょうか。

もう少し、こんなことを頑張っていればよかったとか、もっとこんなことがしたかったとか、思っている人もいるかもしれません。

私たちは、これまでを振り返り、反省し、次にそれを生かすことで、成長していきます。

春休みを使って、しっかり1年間を振り返ってほしいと思います。

本年度の生徒会スローガンは「輪」です。生徒総会で、普段の学校生活や学校行事を通じて、1つの輪になり、みんなで成長できる芳井中学校を創っていきたいとの思いを込めたと説明がありました。みなさんは、様々な場面でそれを実践してきました。また、日々の授業に真剣に取り組み、学ぶ姿勢を崩しませんでした。その姿にいつも感心し、感動しました。

さらに、自分たちで、よりよい学校の風土をつくろうと、委員会活動やあいさつ運動、生徒集会などの生徒会活動に取り組みました。

私は、みなさんが、芳井中学校の校訓「自主・協調・誠実」を胸に、様々なチャレンジをし、たくさんの達成感や充実感を味わってほしいと考えています。

また、本校の『目指す生徒像：自立した学習者（の育成）』『研究テーマ：生徒に学びを委ねる授業づくり～対話的な学びを基盤として～』を理解し、共有し、学習や諸活動に取り組んでくれます。さらに、芳井中学校で学ぶ仲間として、お互いを大切にし、ふるさと（井原・芳井）を大切に思うことが、人とのつながりをつくり、人に感謝したり、思いやりや人を支える力となると考えます。

皆さんには、たくさんの『ひと・モノ・コト』に触れる中で、様々なことを感じて、あこがれて目標にして頑張ってもらいたい。

これからも、少しの勇気を出して、チャレンジを続けてください。まずは、「やってみよう」です。期待しています。

※ウエルビーイングの「幸せになるための条件」について、私はこれまで、機会あるごとに皆さんに伝えてきました。

「ありがとう」「やってみよう」「どうにかなる」「ありのままに」です。この先、どんなことにも、プラス思考でチャレンジしてください。

※やる気は待っていても出てきません。まずは、やってみる→おもしろがってやってみる→やっているうちにやる気も出てきて、本当におもしろくなってきます。

修了式は、1年の終わりではありません、来年度のスタート地点です。そう考えて、13日間(3/26～4/7)の春休みに自分のやるべきことを考えてしっかり準備してほしいと思います。

新年度、先輩たちが築いてきた伝統をさらに発展させ、これからも、誇れる芳井中学校を共に創っていきましょう。

以上で終わります。ありがとうございました。

令和8年3月25日

井原市立芳井中学校長 今井 浩